



平成23年6月10日
独立行政法人 沖縄科学技術研究基盤整備機構

山田真萬「HAMON」巡回展の開催

標記について下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 会 期 平成23年6月18日（土）～11月30日（金）
2. 場 所 沖縄科学技術研究基盤整備機構(OIST)キャンパス センター棟
(沖縄県国頭郡恩納村字谷茶1919-1)
3. 開 館 9:00-17:00 土・日・祝日閉館
4. 概 要 沖縄科学技術大学院大学(恩納村)の設置準備を進めている OIST では、大学院大学キャンパスにて、沖縄を代表する陶芸家・山田真萬氏の巡回展「HAMON: Science meets Art」(波紋：サイエンスとアートの出会い)を開催します。ダイナミックな筆使いと大胆な色彩でみる者を魅了する山田真萬氏の作風は、沖縄のエネルギーを連想させる力強い作品に富んでいます。今回の「HAMON」展では、生命の起源、大地の響鳴、魂の鼓動、そして宇宙へ広がる波紋をテーマに、独創的で斬新な新しい陶芸の世界を切り開いています。
※山田真萬氏のプロフィールについては別紙を参照下さい。
5. 主 催 (独) 沖縄科学技術研究基盤整備機構
6. 特別協賛 ザ・テラスホテルズ
7. オープニング 平成23年6月17日（金）18:30～19:30（非公開）
平成23年6月18日（土）11:00～12:00（一般公開）
8. 取材方法 別紙1の取材要領にしたがって下さい。

【本件問合せ先】

独立行政法人 沖縄科学技術研究基盤整備機構

総務グループ コミュニケーション・広報課 広報担当:名取 薫

電話:(代表) 098-966-8711 (直通) 098-966-2389 FAX : 098-966-2887

E-mail: kaoru.natori@oist.jp

山田真萬「HAMON」巡回展 取材要領

(1) 取材が可能なセッション

取材は、会期中可能です。但し、6月17日と18日のオープニングでは、カメラについては1社につき1台までとさせていただきます。

6月17日(金) オープニング(非公開)(OIST キャンパスセンター棟)
18:30~19:30

- ・出席者(予定) 山田真萬氏、琉球大学関係者、ザ・テラスホテルズ関係者、沖縄科学技術大学院大学初代学長予定者ジョナサン・ドーファン博士
- ・通訳なし(英語のみ)
- ・一般公開に先だち、報道機関の皆さまに作品をご覧ください。

6月18日(土) オープニング(一般公開)(OIST キャンパスセンター棟)
11:00~12:00

- ・出席者(予定) 山田真萬氏、志喜屋文康恩納村長、石嶺傳實読谷村長、ザ・テラスホテルズ関係者、沖縄科学技術大学院大学初代学長予定者ジョナサン・ドーファン博士他、招待者
- ・日英逐次通訳あり

(2) 事前登録

オープニングの取材については、事前連絡は必要ありません。

但し、オープニング当日、入場される方は、必ず報道機関の腕章を着用してください。
腕章のない方は、入場をお断りする場合があります。

会期中の「HAMON」展の取材については、本件問い合わせ先にご連絡ください。

(3) 撮影場所の指定

撮影場所については、当日、現場係員の指示に従っていただくようお願いします。

(4) 留意事項

・6月17日のオープニング取材当日は、18:00までに OIST キャンパスセンター棟へお越しください。

(時間厳守。この時間を過ぎると会場の都合上、原則取材をお断りします。)

・6月18日のオープニング取材当日は、10:30までに OIST キャンパスセンター棟へお越しください。

(時間厳守。この時間を過ぎると会場の都合上、原則取材をお断りします。)

・報道関係者控え室はありません。

以 上



読谷山窯

山田 真萬

Shinman Yamada

HAMON

命ある形の始まりー。

それはどんなだったのだろうか。

形あるものに囲まれてモノをつくっていると、

そんな素朴な疑問と向き合うことがある。

どんなところで、どんな風に、

どんな環境で、どんな状況のもとで

全ては生まれたのか。

もつれた糸をほぐすように、

こわれないよう慎重に、

そしてかつ大胆、率直に。

HAMON は私の中を縦横無尽に駆け、

形の始まりの「？」の一つとして姿を現した。

今回は HAMON の痕跡も付け加えた。

痕跡とは戸籍みたいなもので、

どこでなにを、そしてどこへ。

逆を辿ると痕跡に戻る。

何を加え、何を省くかを知ることによって

形の始まりを垣間視ることができる。

山田 真萬

- 1944 沖縄県那覇市生まれ
- 1975 米テキサス州サンアントニオ市／マクネイミュージアム 出品
- 1979 読谷村に共同の読谷山窯を開窯
- 1984 日本民芸館展 奨励賞受賞
- 1985 日本陶芸展 入選、以後隔年開催展入選
- 1986 日本民芸館展 館賞受賞
東京青山グリーンギャラリー 個展 以後隔年開催
- 1988 フィンランド日本展選抜出品
- 1989 大阪梅田阪急百貨店 個展、以後隔年開催
- 1991 日本陶芸フェスタ、スコットランド、サンダーランド、ロンドン巡回展出品
- 1994 那覇市民ギャラリー「土の造形展 I」
- 1995 日本陶芸展推薦招待出品 1995年～2001年
読谷村立美術館 「土の造形展 II」
第1回沖縄県文化協会賞受賞
- 1996 米テキサス州サンアントニオ市／パーチマン・スティマル・ギャラリー 個展「陶芸と造形」
- 1998 東京赤坂グリーンギャラリー 個展
- 1999 米テキサス州サンアントニオ市／パーチマン・スティマル・ギャラリー 個展「陶芸と造形」
- 2000 東京国立近代美術館特別展「現代器考」招待出品
沖縄タイムス芸術選奨奨励賞受賞
東京赤坂グリーンギャラリー 個展
- 2001 米テキサス州サンアントニオ市の招待を受け、サウスウェスト・アート&クラフト・センターにてワークショップ
米テキサス州サンアントニオ市にて作品公開制作
米テキサス州サンアントニオ市パーチマン・スティマル・ギャラリー 個展
米ニューヨーク市／カペルトアートギャラリー 個展
- 2002 米ニューヨーク市／カペルトアートギャラリー 個展
米ニューヨーク市／SOFA展 (Sculpture Objects and Functional Arts) 出品
- 2003 スtockホルム／SVENSKT TENN コレクターズルーム出品
米ニューヨーク市 「American Ceramic」メンバーの会に招待
米ニューヨーク市／カペルトアートギャラリー 個展
- 2004 大阪梅田阪急百貨店 個展
セラミックインターナショナル誌に作品6点掲載紹介
沖縄タイムス社主催 作陶40周年 山田真萬展
- 2005 沖縄タイムス芸術選奨 大賞受賞
- 2006 フィンランド ヘルシンキ／artek 作品展 (BEAMSEYE) -HAMON-
- 2007 米ニューヨーク州 イーストハンプトン／ロングハウス・リザーブ庭園美術館 個展 -HAMON-
- 2008 米ワシントン州 ベルビュー／ベルビュー・アート・ミュージアム 個展 -HAMON-
- 2010 沖縄タイムス社主催 浦添市美術館 個展
- 2011 東京 新宿伊勢丹 個展